

平成 23 年度 公募研究助成の審査結果について

社団法人日本透析医会では、公益事業の一環として、適正な人工透析療法の普及、技術の向上及び腎不全医療（特に透析医療）を推進するための学術研究に対し、助成を実施しております。

平成 23 年度の公募研究助成については、9 月 22 日までの募集に多数の応募をいただき、11 月 1 日開催の研究助成審査委員会において、厳正、慎重に審査した結果、以下の 16 課題に対し総額 20,530,000 円を助成することといたしました。

1. 腎不全ラットの腹膜透析における経口ピリドキサミンの腹膜劣化予防効果について
東海大学医学部腎内分泌代謝内科
森 良孝 2,000,000 円
2. 透析患者の血清 Klotho 値, FGF23 値が生命予後, 心血管リスクに及ぼす影響に関する検討
東海大学医学部附属病院 腎内分泌代謝内科
田中 寿絵 3,000,000 円
3. 適正透析実現に向けたナビゲーション透析システムの開発
東京女子医科大学臨床工学科
山本健一郎 1,000,000 円
4. わが国における透析患者の感染症死亡率は、一般住民の約7倍である
新潟大学教育研究院医歯学系臓器連関研究センター
若杉三奈子 100,000 円
5. 糖尿病透析患者におけるインスリン抵抗性とエリスロポエチン反応性の関連
日本大学医学部内科学系 腎臓高血圧内分泌内科学分野
阿部 雅紀 1,000,000 円
6. 透析患者での血清 FGF-23 及び血清 α -klotho と PAD との関連性
医療法人明生会 明生記念病院 内科
丸山 勝也 1,500,000 円
7. リンパ管新生抑制が腹膜透析患者の腹膜機能障害を改善させるか
名古屋大学大学院医学系研究科 腎臓内科・腎不全総合治療学
伊藤 恭彦 3,000,000 円

8. 血液透析患者におけるユビキチン・プロテアソーム系蛋白分解経路に関する研究
磐田市立総合病院 腎臓内科
深澤 洋敬 1,000,000 円
9. クラウドコンピューティングを応用した保存期腎不全の患者教育・療法選択システムの確立とその評価に関する研究
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科
慢性腎臓病対策腎不全治療学
森永 裕士 1,000,000 円
10. 長期血液透析患者の生活習慣
慶應義塾大学医学部 血液浄化・透析センター
菅野 義彦 2,000,000 円
11. 透析中における内シャント血流量の変動とその関連因子に対する研究
綾部市立病院 医療技術部 臨床工学科
人見 泰正 480,000 円
12. 血液透析患者における血中 HMGB1 及び FGF-23 濃度と動脈硬化進展の関わりに関する検討
独立行政法人国立病院機構大阪医療センター 腎臓内科
倭 成史 1,000,000 円
13. 透析患者における「足潰瘍発症リスク分類」の有用性の検証
昭和大学保健医療学部 看護学科
三村 洋美 1,000,000 円
14. 血液透析システムにおける透析液品質の維持向上に関する細菌学的研究
越谷大袋クリニック 内科
大菌 英一 1,450,000 円
15. 穿刺前の水分処置介入とリドカインテープによる穿刺時疼痛の軽減効果
関西看護医療大学 看護学部
神谷 千鶴 500,000 円
16. 透析患者の水分・塩分摂取に関わる自己管理支援に行動変容プログラム「ステップ・バイ・ステップ法」を用いた効果の検証研究
金沢医科大学 看護学部
田村 幸子 500,000 円